

委員会報告

一般会計予算決算審査特別委員会

平成26年12月9日に委員会を開催し、付託議案について審議をしました。委員間討議の結果、消防本部新規職員採用状況の問題が取り上げられ、左記のような意見が出され、消防総務課及び総務課に意見書提出しました。

【各委員から出された意見】

- ・消防署に関わらず、当市の職員給与は近隣市に比較して低い。これが募集に対する応募者、特に地元の応募者が少ない要因のひとつである。
- ・市内で育った優秀な人材が市外に流出してしまつた。
- ・ラスパイルズ指数の見直しが必要。
- ・有資格者の応募が少ない要因。有資格者の待遇改善など能力を評価した給与体系の導入を図るべき。
- ・奨学金制度がもっと生かされるよう、制度範囲の拡充が必要。

意見書

平成26年12月24日

御前崎市一般会計予算決算審査特別委員会における意見について

記

一般職及び専門職について、適切な人員確保に向け、待遇、職場環境等の改善を含み、早急な対応を強く求める。

総合開発計画策定特別委員会

平成26年12月10日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

- 1 火葬場について
火葬場の計画書を早期に作成するよう要請しました。
- 2 第1次御前崎総合計画の達成度について
総合計画に記載されている各事業の達成度について、施策評価シートにより報告を受けました。

原子力対策特別委員会

平成26年12月10日に委員会を開催し、中部電力㈱から4号機に係る新規規制基準への適合性確認審査の状況について報告がありました。

平成26年2月14日に提出した4号機の適合性確認審査は、原子力規制委員会によって審査が進められております。調査事項は、地震、津波などに関する事項とプラントに関する事項です。

地震、津波に関しては敷地の地下構造や地震動の增幅特性等、プレート間地震については地震規模や震源領域の特性、また津波に関しては想定東海地震等3連動領域の連動性の検討などが審査されています。

プラントに関しては、原子炉格納容器の損傷を防止するための対策や原子炉格納容器内の圧力及び温度を低下させるための設備を設けることが要求されています。

平成26年10月31日には、森林火災や自然現象への対策として、工期を1年延長する旨が公表されました。建屋周辺を囲む森林火災から施設への延焼を防止するため、敷地周辺に20m程の防火帯を設けるとのことです。

中部電力㈱から、今後も適合性確認審査に真摯に対応していくとの報告がありました。



防火帯イメージ図 (中部電力株式会社より提供)

議会改革特別委員会

平成26年12月11日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

小委員会において、議員が地区連絡会などで報告するための参考資料(案)を作成し、委員に意見を求めました。

【各委員から出された意見】

- ・執行部側が作成し、発表するような内容の資料である。
- ・各地区の連絡会や各議員の後援会で話をし、意見を求め、最終的に市に意見・政策提言ができるような先進地域の事例を調査して資料に載せてほしい。
- ・近隣市のみならず、県内、全国レベルでの調査をしてほしい。
- ・財力が低い市町村でも先進的に取り組んでいる事例も調査してほしい。

これらの意見を参考に、小委員会では今後も調査研究を進め、市民の皆様様に報告できる参考資料の作成に取り組んでいきます。

一般質問

5名が登壇 市政を問う
*この一般質問は12月4日に行われたものです。



阿形 昭

特別支援学校学区について市負担の教員採用について

問 4月に開校する掛川特別支援学校の案内書に、学区が掛川市(旧掛川市・旧大東町)・菊川市・御前崎市(旧浜岡町)とある。旧御前崎の子供たちも同じ学校に通学できないのか

答 県が学区を定めました。合併から10年、旧御前崎、旧浜岡といった意識を払拭し、本市が「御前崎市はひとつ」となるよう努力してきたことを説明し、御前崎市が掛川特別支援学校の学区になるよう、県に要望しました。その結果、旧御前崎の子は、希望すれば掛川特別支援学校に通うことが可能になります。

問 教育の充実を図るために、授業することができない学習支援員でなく、学級担任可能な教員を採用することができないか。御前崎市単独で教員を

答 採用する制度は、教育特区でなくても可能のようだと、教育委員会の研究課題として取り組んだらどうか
答 市負担の教員については、多人数学級解消のために必要性を感じています。他市の実施状況を確認し、実現の可能性を探っていきたくと考えます。

県が学区を定めました。合併から10年、旧御前崎、旧浜岡といった意識を払拭し、本市が「御前崎市はひとつ」となるよう努力してきたことを説明し、御前崎市が掛川特別支援学校の学区になるよう、県に要望しました。その結果、旧御前崎の子は、希望すれば掛川特別支援学校に通うことが可能になります。

希望すれば掛川特別支援学校に通うことが可能になります。



学区 (旧市町) 編成図

行財政改革特別委員会

平成26年12月11日に委員会を開催し、子育て支援体制組織の一元化について、執行部から報告を受けました。内容は次のとおりです。

「子育て支援課(仮称)」創設について

- 創設日 平成27年4月1日
- 事務分掌
 - ・子育て支援室の事務を継承
 - ・市単独の新少子化対策事業を検討中
 - ・所掌事務については順次移行も検討中
- 課題
 - ・場所の問題
 - ・細かい事務分掌の調整

オフサイトセンター・原子力広報研修センターの移管後は、市役所の周辺で市民の皆さんが歩いて行ける距離の中に保健・福祉・教育委員会事務局などの集約化を図っていきたくと考えます。